

鹿児島市とでじたる女子活躍推進コンソーシアムが  
「かごしまデジタル女性(おごじょ)プロジェクト」に関する連携協定を締結

令和4年9月28日

鹿児島市デジタル戦略推進課  
でじたる女子活躍推進コンソーシアム

鹿児島市（市長：下鶴 隆央）とでじたる女子活躍推進コンソーシアム（代表者 月田 有香（株式会社 MAIA 代表取締役））は、本日9月28日に、同コンソーシアムの「かごしまデジタル女性(おごじょ)プロジェクト」の実施に関し、連携協定を締結しましたのでお知らせいたします。

相互に連携・協力することにより、女性の自立・活躍の推進と、デジタル産業の活性化を図ることを目的としたものです。



鹿児島市は、令和4年4月にスタートした第六次鹿児島市総合計画において、「ICTで住みよいまち」推進プロジェクト」を重点プロジェクトに位置付け、ICTの活用による市民サービスの向上やICT関連産業の振興を目指しています。また、国の「女性デジタル人材育成プラン」では、全国的な課題であるジェンダーギャップの改善に向け、女性の力をデジタルの分野で発揮させていくことが、女性の経済力向上やデジタル産業の競争力強化に有効であるとしています。

この度、鹿児島市で実施される「かごしまデジタル女性(おごじょ)プロジェクト」は、デジタル分野で活躍する人材の育成につながり、女性の多様な働き方の実現を後押しするものとして有意義であることから、連携・協力して取り組むことに合意し、協定の締結に至りました。

両者は、本協定に基づき、次の6事項について連携・協力していきます。

■ 連携事項

- (1) 「かごしまデジタル女性(おごじょ)プロジェクト」の広報、啓発、募集に関すること
- (2) 女性のデジタル技術習得に関すること
- (3) デジタル技術を習得した女性の就労、創業支援に関すること
- (4) 女性の多様な働き方への理解促進に関すること
- (5) デジタル技術習得を目指す女性及び習得した女性のコミュニティ創出に関すること
- (6) その他、女性デジタル人材の活躍と地域活性化に関すること

また、市内立地企業からプロジェクトへの賛同も頂いており、さらなる地域の雇用機会の拡大につながるよう、取り組んでまいります。

問合せ先：鹿児島市デジタル戦略推進課 (Tel.099-216-1115)

## <コンソーシアムの概要>

名称 でじたる女子活躍推進コンソーシアム

設立 令和4年5月15日

代表者 (株)MAIA 代表取締役 月田 有香

目的 女性の精神的・経済的自立を通じて所得向上を促進し、地域と日本の経済の活性化につなげる。

- 事業
- (1) 女性が自立するための精神的・経済的支援
  - (2) 女性へのデジタルに関するリスキング教育
  - (3) 女性の多様な働き方の推進と就労支援
  - (4) 女性活躍を推進する全国の企業・自治体との連携、啓蒙活動
  - (5) 女性所得向上による日本の経済の活性化と政策提言

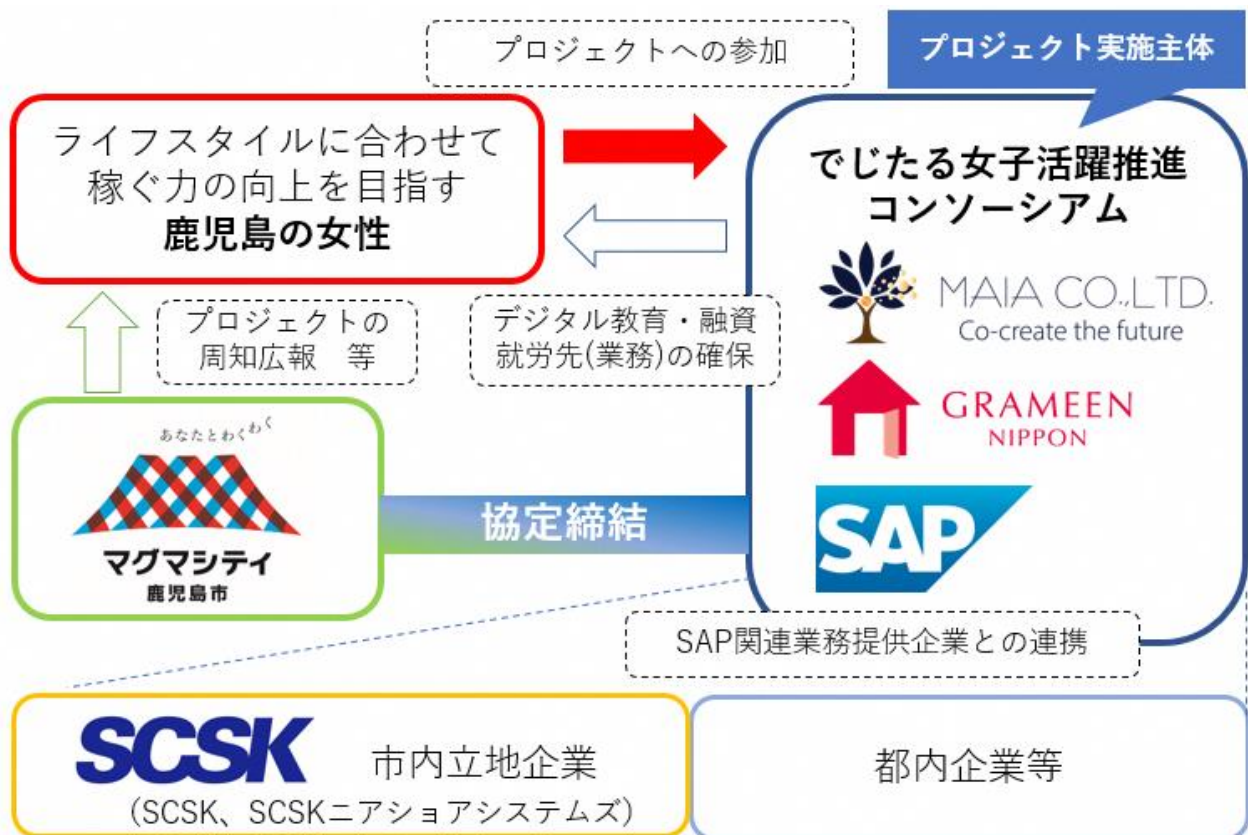
構成企業及び役割

(株)MAIA…デジタルリスキング教育、就労促進プログラムを提供

(一社)グラミン日本…精神的自立支援、無担保少額融資による支援の提供

SAPジャパン(株)…デジタル人材育成/活躍推進プラットフォーム提供及び、  
就労機会提供企業とのエコシステム構築/拡大を推進

## <プロジェクトのイメージ>



※SCSK 株式会社・SCSK ニアショアシステムズ株式会社：平成28年4月に本市と立地協定を締結し、同10月にSCSK ニアショアシステムズ株式会社鹿児島開発センターを操業開始

## <プロジェクトへの賛同メッセージ>

かごしまデジタル女性（おごじょ）プロジェクトの実施にあたって、賛同の声をいただいています。

## SCSK ニアショアシステムズ株式会社

この度の「かごしまデジタル女性（おごじょ）プロジェクト」発足を心からお喜び申し上げます。

SCSK グループは、事業を通じた社会課題解決により、社会とともに持続的な成長を図る「サステナビリティ経営」を推進しています。

当社は、国内の各地方拠点で SCSK グループ各社が受注した IT サービスにおいて、ソフトウェア開発や保守業務を中心に、リモートによるサービスを提供しています。当社は国内の各地方拠点を拡充することで地域社会と共創し、社会振興や人材の高度化にも取り組んでおり、本プロジェクトを通じて鹿児島市のデジタル人材育成が加速し、好きな街で自分らしく働ける環境が広がることを期待しております。

SCSK ニアショアシステムズ株式会社

代表取締役社長 横山 峰男

## <コンソーシアム構成企業の概要>

### 株式会社MAIA



MAIA CO., LTD.  
Co-create the future

「人生 100 年時代に、“自分らしく生きる” 未来を、共に創造する」をビジョンに掲げ、RPA 等の IT 関連教育や女性の働き方改革に尽力しています。IT ツールの専門スキルを持つ女性たちが、様々な IT 導入から開発、運用、最終的には企業内での自走までをトータルでサポートいたします。

地方創生事業では、地産地消モデルとして DX 化の推進を図り、地域での女性の雇用創出と地域企業の生産性向上の実現をしていきます。(https://www.maia.co.jp)

○本社 東京都港区六本木

○設立 2017年11月

○代表者 代表取締役 月田 有香

○事業内容 テクノロジーコンテンツの開発・販売、女性向けテクノロジー教育支援、  
人材マッチング・コンサルティング、地方創生・自治体DX事業

### 一般社団法人 グラミン日本



GRAMEEN  
NIPPON

ムハマド・ユヌス博士により、バングラデシュに設立されたマイクロファイナンス機関「グラミン銀行」の日本版として2018年に設立。グラミン銀行は、生活困窮層の自立を支援した功績により2006

年にノーベル平和賞を受賞しました。「誰もがいきいきと社会で活躍し持続する社会」の実現をビジョンに掲げ、主に生活困窮の状態にある女性に対して、生活資金ではなく「起業や就労の準備資金」を融資するマイクロファイナンスと、多様なパートナーとの共創によって生まれる「一歩を踏み出す機会」を提供することをミッションとしています。私達は、チャンスを願い、一歩を踏み出そうと想う人々の伴走者として、共に歩み続けます。(https://grameen.jp)

○所在地 東京都中央区日本橋室町

○設立 2018年9月

○代表者 理事長 百野 公裕

○団体概要 生活困窮の状態にある方へ無担保で小口融資を行うグラミン銀行の日本版生活困窮の状態にある方へ無担保で小口融資を行うグラミン銀行の日本版

○事業内容 マイクロファイナンス／小口融資、就労支援

## SAP ジャパン株式会社



SAP ジャパンは、SAP SE の日本法人として 1992 年に設立されました。SAP の戦略は、あらゆる企業がインテリジェントエンタープライズになるよう支援することです。SAP は、エンタープライズ・アプリケーション・ソフトウェア市場のリーダーとして、あらゆる業種・規模の企業の成功を支えており、世界中の商取引売上の 87%は、SAP のお客様によって生み出されています。

SAP のマシンラーニング、IoT、高度なアナリティクスの技術により、従業員がより価値の高い成果に集中でき、持続可能な成長を実現する企業のあり方である「サステナブル・インテリジェントエンタープライズ」へとすべての企業が変革できるよう支援することを戦略に掲げています。さらに、人々や組織が的確なビジネス判断を行うための洞察力を深めるサポートをし、高い競争優位性を実現するための協業を促進しています。よりシンプルになった SAP の技術により、企業はボトルネックにわずらわされずに目的に沿ってソフトウェアを最大限に活用できるようになります。SAP のエンド・ツー・エンドのアプリケーションスイートとサービスは、世界 25 業種における企業および公共事業のお客様が利用し、ビジネスにおいて利益を上げ、絶え間ない変化に適応し、市場における差別化を実現するサポートをしています。お客様、パートナー、社員、ソートリーダーなどのグローバルネットワークを通して、SAP は世界をより良くし人々の生活を向上させることに貢献しています。

(https://www.sap.com/japan)

Copyright © 2022 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SAP、SAP ロゴ、記載されているすべての SAP 製品およびサービス名はドイツにある SAP SE やその他世界各国における登録商標または商標です。またその他記載された会社名およびロゴ、製品名などは該当する各社の登録商標または商標です。

○本社 東京都千代田区大手町

○設立 1992年10月

○代表者 代表取締役社長 鈴木 洋史

○事業内容 コンピュータソフトウェアの開発販売、教育ならびにコンサルティング

## <賛同いただいた市内立地企業の概要>

# SCSK ニアショアシステムズ株式会社

当社は、”国内の各地方拠点（11 県 12 拠点）”で「SCSK グループ」各社が受注した IT サービスにおいて、ソフトウェア開発、保守の分野での一翼を担っています。

また、ニアショア体制の拡充は SCSK グループにとっての事業拡大につながるだけでなく、同時に、当該地域の発展・振興に貢献できる取り組みとなっています。例えば、事業拠点を設置することで、当該地域の雇用を促進し、優秀な IT 人材を育成することができます。リモートワークなどの柔軟な働き方を広げることで、これまで地元を離れ首都圏で仕事に就いていた地方の方々が、地元を離れずに能力を発揮できるようになります。

今後も、地方都市の自治体、大学をはじめとした教育機関やパートナー企業と連携しながら、地方での IT 人材の雇用創出と人材育成、およびワーク・ライフ・バランスなどの「働き方改革」の地方展開などに取り組み、「人が集まる地方 IT 業界づくり」を通じて、人々がいきいき・わくわくと活躍できる、持続可能な地域社会の発展に貢献していきます。

（SCSK ニアショアシステムズ株式会社 (<https://www.scsk-nearshore.co.jp>)）

○本社 東京都江東区豊洲

○設立 2001 年 5 月

○代表取締役社長 横山 峰男

○事業内容 当社は SCSK およびグループ各社のシステム開発サービスにおけるシステム開発機能を担う会社として、システムライフサイクル、およびシステム開発プロセスにおける中核部分を担当